

～3学期がスタートしました～

2025年（令和7年）がスタートしました。皆様、明けましておめでとうございます。

いよいよ3学期のスタートです。1月8日（水）1時 間目、早速始業式を行いました。子どもたちは、背筋をピンと伸ばし、凛々しい顔つきで式に臨んでいます。気持ちを新たに3学期をスタートさせる意気込みが、伝わって来るようです。

式では、「自分でしっかり考え、さらに進んで行動できる3学期にしましょう」と子どもたちにお話ししました。これまで夏まつり・クリスマス会などの学年行事や運動会の取組等、いろいろな場を通して、子どもたちが自分で考え進んで取り組む姿をたくさん目にすることができます。その中で、子どもたちが一途に、時には目を輝かせながら取り組んでいる様子が大変印象的でした。

3学期も引き続き、子どもたちが考え、進んで取り組む時間や場を大事にし、子どもたち自身が「やってみてよかった！！」と、充実感を味わえる学期になるよう努めてまいりたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、本学期も引き続き、本校へのご支援・ご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。



“ありがとう”の心を形に ～感謝の会～

1月15日（水）、児童総会を行いました。これは、通信12月17号に載せた“～児童総会～”の続きの取組となるもので、2月末に行う感謝の会に向けて、お世話になった地域の方やおうちの人へ、“ありがとう”的気持ちを伝えるための具体的な取組を決めるものです。会では、12月から募集していたアイデアボックスに入っていたたくさんのアイデアをもとに、全校の子どもたちがどのアイデアを採用するのか、話し合って決めていきます。

アイデアボックスには、なんと19種ものアイデアが入っていたようです。残念ながら全てのアイデアを実行

することができないため、絞っていくことになります。

19種のアイデアを見ると、＜当日までに取り組むこと＞＜当日、学習発表以外の場面で行うこと＞＜当日来校してくださった方へ渡すもの＞の3つの視点に分けることができます。担当の先生が、3つのどれも行うかどうか子どもたちの問い合わせたところ、「大変だと思うけど、3つのことをした方が、地域の方やおうちの人喜んでもらえるからやりたいです」「最初から最後まで感謝したいからやりたいです」という意見が子どもから出されました。他の子どもたちも賛成し、3つのことを行うことに決定です。

さらに話し合いを進め、具体的に＜当日までに取り組むこと＞では、「招待状を書く」に、＜当日、学習発表以外の場面で行うこと＞では、「歌・言葉で“ありがとう”的気持ちを伝える」「自分たちが作ったおもちゃで楽しんでもらう」に、＜当日渡すもの＞では、「お土産を準備する」に。これら4つの取組を実施することになりました。



お世話になった方々に感謝の気持ちを伝えたいという思いを全校の子どもたちが共有し、またその思いが我々教職員にも大変伝わってきた話し合いとなり、2月の感謝の会は、まさに子どもたちが創っていく会になります。ぜひ、楽しみにしていただけたらと思います。

なかよし班遊びで楽しくすごしました

1月15日（水）朝の時間、仲良し班遊びを実施しました。3学期になって初めての縦わり班での遊びです。体育館でおにごっこをしました。寒さに負けず、逃げたりあてたりしながら、どの子も元気に走り回り、上級生下級生とも、楽しい時間をすごしたようです。

